

岩大教第47号
平成30年12月21日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関の長

岩手大学教育学部長
遠藤孝夫
(公印省略)

教員公募について (依頼)

このたび、本学部では下記の要領により教員を公募します。
つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきますよう、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 職 名 准教授
2. 採用人数 1名
3. 専門分野 物理学
4. 担当科目
学部科目： 物理学A、物理学B、物理学実験II、物理学分野の専門科目（古典力学、電磁気学、量子力学、量子統計力学、等）、教職実践演習（分担）、理科教育担当教員と協働で行う科目の分担担当（小学校理科B、理科教育法、ICTを活用した理数教育、理数教材開発研究、等）
教養教育科目：基礎ゼミナール、教養科目 等
大学院総合科学研究科理工学専攻科目：物理学分野の専門科目
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者。
 - (2) 大学院総合科学研究科理工学専攻（修士課程）における教育・研究の指導ができる者。
 - (3) 小学校の教員養成、及び中学校理科の教員養成に強い意欲を有し、熱意を持って取り組むことのできる者。
 - (4) 大学・大学院・学部の組織運営上の業務等に積極的に取り組むことのできる者。
 - (5) 採用後は、盛岡市又はその近郊に居住できる者。
6. 採用予定日 2019年10月1日
7. 提出書類
 - (1) 教員の個人調書（本学の書式による。パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。写真添付。）
 - (2) 教育研究等業績書（本学の書式による。パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。）
本書に記載できる業績としては、著書、総説、原著論文、査読付きのproceedings、解説、特許、教育活動、教育等の実践報告、教育・研究に関する受賞歴、地域・社会・国際交流貢献活動、等があげられる。それぞれの業績ごとに分けて年代順に記載すること。なお、原著論文については論文ごとに言語（英語・日本語の別）、及び査読の有無を明記すること。応募者がcorresponding authorとなっているものには*を付すこと。
 - (3) (2)の研究業績のうち主要な著書、総説、原著論文を合わせて5編以内（コピーでも可）。これらについては、現在までの被引用回数（Web of ScienceまたはScopusを使用し、使用したデータベース名を明記）と、掲載雑誌の2017 Impact Factor（JCRによる）を付記す

ること。なお、本学の選考専門委員が必要と判断した場合は追加資料等の提出を求める場合があります。

- (4) 各種研究費の採択状況（パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。）
- (5) 業績一覧
- (6) これまでの教育・研究の概要と、本学採用後の教育・研究に対する抱負（パソコンを使用して作成しA4判用紙に印刷。2枚以内）
- (7) 応募者の業績等の照会先（氏名と連絡先：2名）

※本学所定の教員個人調書・教育研究等業績書、業績一覧の書式は、本学部ホームページからダウンロードしてください。（Word）『岩手大学教育学部』→『お知らせ』
(<http://www.edu.iwate-u.ac.jp/>)

8. 応募締切 平成31年1月31日(木)必着

9. 提出先：〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18番33号 岩手大学教育学部長 宛
※封筒に「理科教育科教員応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付すること（簡易書留も可）。宅配便も可。

10. 照会先 岩手大学教育学部理科教育科 安川洋生
E-mail: hiroys@iwate-u.ac.jp
または教育学部 学部運営グループ
TEL : 019-621-6504 Fax : 019-621-6600 E-mail: edujim@iwate-u.ac.jp

11. その他

- (1) 採用者の決定は、研究業績に加えて、教育上の実績、社会貢献に関する業績等を含めて総合的に判断します。また小中高等学校における教育経験や教員養成機関等での経験についても考慮します。
- (2) 岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合（性別は問わない）には、選考の過程で考慮します。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちら(<http://www.iwate-u.ac.jp/gender/>)をご覧ください。
- (3) 速やかに連絡がとれるように、携帯電話番号、及び電子メールアドレスを「教員の個人調書」に記入してください。
- (4) 書類選考後に少数名の候補者に面接を行いますが、旅費等は応募者負担となりますので、ご承知おきください。
- (5) 提出していただいた書類等は原則返却しませんが、返却を希望する場合はその旨を明記し、着払いの送り状を添付してください。
- (6) 応募書類に含まれる個人情報、採用者の選考および採用後の必要手続きに使用するものであり、他の目的では使用しません。
- (7) 採用後は大学・の組織運営上の業務や教育実習関連業務や現職教員の研修に係る業務にも従事していただきます。
- (8) 学部専門科目のほか、教養教育科目も担当していただきます。具体的には、採用後、自身の専門分野に関連した科目委員会へ所属し、委員会の所掌する科目を担当することになります。